

# 情報公開文書

## 食道がんの手術を受ける患者に対する術前からの腸瘻管理指導の現状と課題 に関する研究

### 1.研究の対象・期間

2018年1月～2019年12月に当院にて食道がんの手術を受け、術後に腸瘻<sup>※1</sup>管理指導を受けられた方

### 2.研究の目的・方法

現在、私たちは食道がんの術後の患者に対し、腸瘻管理指導チェック表を用いて腸瘻管理手技 15 項目を指導しています。腸瘻管理の手技は覚えなければいけない項目が多く、術後から退院までの期間だけでは時間の余裕がないことから、患者さんの負担となっているように見受けられます。そこで、患者指導の導入時期を、2020年1月以降、術後から術前に変更して行っております。

本研究では、術後に腸瘻管理指導を開始した群と術前から指導を開始した群の 2 群に分けて、腸瘻管理手技の習得状況を比較し、手術前から腸瘻管理指導を開始することは手技確立に至るために有効かを明らかにすることを目的とした研究です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

研究の対象に該当する方の下記の診療情報をカルテより収集し、看護研究に使用します。

情報：電子カルテ記録(患者 ID、年齢、性別、支援者の有無、術後の入院日数、退院までの日数、腸瘻管理チェック表<sup>※2</sup>)。

また、視力障害や末梢神経障害など腸瘻管理の手技習得に影響を及ぼすような症状の有無などの情報もデータとして使用する場合があります。

### 4.個人情報の保護について

電子カルテからの個人情報の収集は研究責任者・研究分担者が行います。収集した個人情報の取り扱いは「千葉県がんセンターの診療・研究・教育等に係る個人情報取扱細則」に従い、施設内でのみ利用します。ただし、研究成果は院内での発表や関連学会で公表することがあります。その際は、集計データ、匿名データのみを使用し、個人が特定できる情報は使用しません。

### 5.この研究への参加を希望しない場合はご連絡ください。

あなたの情報を研究に用いられることをご了承いただけない場合は、研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。発表前であれば、本研究のために取得した全ての情報を削除します。

研究責任者：千葉県がんセンター 看護局 8A 病棟 看護師 東 千尋(ひがし ちひろ)  
〒260-8717

千葉県千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL 043-264-5431(代表番号)

※1 腸瘻(ちょうろう):お腹から小腸までカテーテルを通し、そこから栄養をとる方法。

※2:腸瘻管理チェック表:指導の進捗状況を示す看護師がカルテに記載するもの。